

町田を幸せに するスタジアム とスタジアムビ ジネス研究

SPORTS POLICY FOR JAPAN、2012年10月20日(土)@立教大学

桜美林大学澤井ゼミ; 吉田梨香 平井佑樹 柏崎美里、高杉宏樹 古木滉亮
鶴飼菜美 奥津直樹

研究背景と目的

研究背景

近年の日本サッカーの発展は、1993年に発足したJリーグがきっかけとなっている。Jリーグは活動方針の中で「自治体・ファン・サポーターの理解・協力を仰ぎながら、世界に誇れる、安全で快適なスタジアム環境を確立していく」と述べている。このように“地域貢献”を掲げるJリーグの活動にとって「スタジアム」は重要なテーマに位置づけられている。

研究背景

一方で、近年、都市化や少子高齢化により、地域コミュニティの衰退が問題になっている。

本研究では、本学が所在する街のクラブである町田ゼルビアのスタジアムについて考えることで、地域や社会にスポーツが果たす役割について考えていきたいと思う。

研究の目的

町田ゼルビアのスタジアムについて、特に地域社会との関わりという観点から情報収集し、問題点を見つけ、その改善点を提案する。

研究方法

研究方法

町田ゼルビアのスタジアムについて次の2つの観点から整理する。

1. 現在使用している町田市陸上競技場の課題と対策
2. 町田市にとって理想のスタジアムとは

また、スタジアムの調査項目については、先行研究を参考に次のような項目について検討した

- アクセス、スタッフのホスピタリティ、見易さ(ピッチとスタンドの距離、屋根の有無など)、飲食、アメニティ等

研究方法

- ① Jリーグ、プロ野球球団のスタジアム調査
- ② ガンバ大阪新スタジアムに関する市民サポーターの意見調査
- ③ スタジアムフィールドワーク
- ④ 町田ゼルビア関係者へのインタビュー

研究方法① Jリーグ、プロ野球のスタジアム調査

目的

- Jリーグ40クラブ、プロ野球12球団のホームスタジアムの基礎情報を収集し、わが国のプロスポーツにおけるスタジアムの現状を把握する。

方法

- インターネットから情報収集
- 調査項目;所有者、管理者、競技場の種類(サッカー専用/球戯場/陸上競技場兼用)、収容人数、周辺環境、アクセス、長所/短所、臨場感など

研究方法② ガンバ大阪新スタジアムに関する市民サポーターの意見調査

ガンバ大阪新スタジアム建設の経緯

- 2009年7月、ガンバ大阪が「日本発となる寄付で建設するスタジアム計画」を発表。
- 2010年3月、スタジアム建設募金団体発足。市民・サポーターから意見収集
- 2012年4月、一般募金活動開始。一般サポーターからの募金約20億円を目標としているが、10月17日時点で約9千万円と大苦戦中。

目的

- ガンバ大阪のスタジアム建設計画に対するサポーターや市民の意見を収集して分析・議論の参考にする。

方法

- インターネットのファン交流掲示板より情報収集した。
- 調査項目；アクセス、設計、運営、アメニティ、周辺環境など

研究方法③

スタジアムフィールドワーク

目的

- ゼルビア以外のJリーグ・プロ野球のスタジアムを調査し、議論の参考にする

方法

- ホームゲーム開催時のスタジアムに足を運び、スタジアムまでのアクセス、スタジアムの雰囲気、臨場感、アメニティ、周辺環境などを調査。

調査対象

- 町田市陸上競技場(2012.7.8 町田ゼルビアvsヴァンフォーレ甲府)
- 日立柏サッカー場(2012.8.11 柏レイソルvsFC東京・2012.10.6 柏レイソルvs川崎フロンターレ)
- 日産スタジアム(2012.9.15 横浜Fマリノスvs浦和レッズ)
- 味の素スタジアム(2012.9.29 ジュビロ磐田vsFC東京)
- QVCマリンフィールド(2012.9.14 千葉ロッテvs西武)

研究方法④ インタビュー調査

目的

- 町田ゼルビアに関わる様々な立場の方々からお話を伺うことによって、それぞれ違った視点からの今のゼルビアのスタジアムの現状や問題意識などの意見を収集し、議論の参考にする

インタビュー対象者

- 町田ゼルビアGM唐井直氏(2012.10.4)
- 町田市スポーツ振興課(2012.10.12)
- 「町田ゼルビアを支える会」(2012.9.13)
- 町田ゼルビア株主A様(2012.10.3)

結果

結果～スタジアム調査結果～

所属リーグとスタジアムの種類

			所属リーグ			合計
			J1	J2	プロ野球	
競技場の種類	専用競技場	度数	6	1	7	14
		所属リーグの%	31.6%	4.8%	58.3%	26.9%
	ドーム球場	度数	0	0	5	5
		所属リーグの%	0.0%	0.0%	41.7%	9.6%
	球技場	度数	6	5	0	11
		所属リーグの%	31.6%	23.8%	0.0%	21.2%
	陸上競技場	度数	7	15	0	22
		所属リーグの%	36.8%	71.4%	0.0%	42.3%
合計		度数	19	21	12	52
		所属リーグの%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

J2クラブのスタジアムは圧倒的に陸上競技場が多い

結果～スタジアム調査結果～

所属リーグとスタジアムのアクセス

			所属リーグ			合計
			J1	J2	プロ野球	
駅から徒歩で（分）	5分以内	度数	10	3	8	21
		所属リーグの%	52.6%	14.3%	66.7%	40.4%
	6～19分	度数	2	3	4	9
		所属リーグの%	10.5%	14.3%	33.3%	17.3%
	20分以上	度数	4	4	0	8
		所属リーグの%	21.1%	19.0%	0.0%	15.4%
	バス	度数	3	11	0	14
		所属リーグの%	15.8%	52.4%	0.0%	26.9%
合計		度数	19	21	12	52
		所属リーグの%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

J2クラブのスタジアムはアクセスがよくない。

Jリーグとプロ野球のスタジアム

J2のスタジアムは陸上競技場との兼用が多く、スタジアムへのアクセスも悪い。収容人数も2万人未満のスタジアムが62%と半数以上を占めるなど、J1やプロ野球と比較して条件の良くないスタジアムが多い。経営的に大きな課題になっていると考えられる。

町田ゼルビアのスタジアム(町田市陸上競技場)も同様である。ゼルビアのスタジアムの問題は、J2全体に共通する問題であると考えられる。

結果

町田市陸上競技 技場の課題と対策

現在改修している町田市陸上競技場の完成予想図。改修後は10,000席のスタジアムになる予定



フィールドワークの結果から

町田市(野津田)陸上競技場(2012/07/08)

- 公園の森の中に浮かび上がるスタジアムという雰囲気
- バス16分+徒歩10分だがもっと時間がかかる印象
- 路線バスのバス停から高低差がありとてもきつい
- 街頭も少なく日が暮れると道が暗くなり怖い
- 陸上トラックがあるためピッチまで距離があり座席位置も低いため試合は観にくく臨場感に乏しい
- 相手のサポーターの声援もあまり聞こえない
- ボランティアの方々の対応がとても良い
- 公園の中にあるので子どもの遊び場には良い
- 実際に親子連れが多かった印象

インタビュー結果から

「女性や子どもも来やすいように、サポーター、ボランティアの気遣い、気配りをして雰囲気作りに力を入れている」

「ボランティアスタッフのお客様への声かけや案内板が見やすいように工夫したり、対戦クラブのサポーターにも町田を好きになってほしいという姿勢で(ボランティアを)やっている」

「子どもが多いので選手によるサッカー教室を開催している。雰囲気としては良いスタジアムだと思う。町田の人の気質がいいと思う」

- ゼルビアを支える会(2012/9/13)

インタビュー結果から

「野津田(町田市陸上競技場)は町田の少年サッカーの“聖地”」

「まずは野津田を使い倒すこと、野津田を盛り上げること、それがシティセールスになるようにすることが、地道だがよりよいスタジアムにする一番の近道だと考えています」

「その雰囲気コンテンツとして売り物になるようなスタジアムを目指したい」

「外側はディズニーランド(ゼルビーランド)、中はオールドトラフォード」

「ゼルビアのコンセプト・・・隣のお兄さんが野津田で戦っている、町のヒーロー、ホームタウン活動が大事、選手たちも街を普通に歩いている身近な存在」

- 町田ゼルビアGM唐井直氏

インタビューから

「新スタジアム建設について検討しなかったわけではないが適切な場所や企画がなく、野津田をスケールアップしていくのが現実的ということになった」

- 町田市スポーツ振興課

結果

理想のスタジアムについて

インタビュー結果から

「サッカー専用、2万人程度のコンパクトなスタジアムが理想」

「練習場がいつでも見学できる、日常的に身近なスタジアム、文化・カルチャースクールなどがあるのもいい。そこにあってよかったなと思えるスタジアムがいい」

「行くたびにお祭りをやっているよ！というスタジアムになってほしい」

- (ゼルビアを支える会)

インタビュー結果から

「スタジアムは市民の「日常生活」とともにあってほしい」

「ショッピングモールなど商業施設もあり試合だけでなく日常的に活気づいている。“日常的で身近なスタジアム”」

「単なるスポーツをする箱だけではなく、街の特徴や視点を入れてほしい」

「小さい子がいる方はやはり公園が隣接していることも重要」

「リゾートテイストではなく日常の先にスタジアムがある、毎日・毎週通う施設としても使えるとよい」

「都市郊外が均衡化しており、地元からあまり出ない人たちを取り込めるスタジアム」

- （町田ゼルビア株主Aさん）

インタビューから

「ピッチと席の距離が近く一体感があるといい」

「プレイヤー中心ではなく見る人を中心としたスタジアム」

「西が丘サッカー場が理想。臨場感があることが一番。駅から歩いていける。会社の帰りにふらっと寄れる、素朴で身の丈に合ったスタジアム」

- 町田市スポーツ振興課

ガンバ大阪新スタジアム建設 への意見から

➤見易さ

- スタンドに傾斜をつけてほしい
- 客席を一層化してほしい
- ホーム側だけでも屋根をつけてほしい

➤ホスピタリティ

- 座席を広く、前後も人が通りやすい幅に
- 座席にドリンクホルダーを
- 座席の下から温風が出るなどの空調機能
- VIPルームを

➤アクセス

- 駅・駐車場をつくってほしい

フィールドワークから

日立柏サッカー場(2012/8/11,10/6)

- サッカー専用競技場で座席も傾斜があり観やすい
- 向かい側の席までよく見え、臨場感がある
- 屋根があればサポーターの声援が反響してさらに臨場感が高まると思う。
- 柏駅から実質30分かかり、レイソルフラッグも掲げられていたが少なめであまり「雰囲気」はなかったと思う
- ホームサポーター席で観戦したがサポーターの方々が「一緒に応援しましょう！」と声をかけられた
- ユニフォームを持っていない人にはサポーターの方々が黄色のビニールのビブスを配っていてそれを着用し、スタンドを黄色で染める一体感を出そうとしていた

フィールドワークから

日産スタジアム(2012/9/15)

- 屋根があるせいか大型ビジョンの音響がとても大きく迫力があつた(これは同じく屋根のある味の素スタジアムも同様だった。屋根の効果を実感した。)
- サポーターの応援もよく聞こえて全体的に盛り上がっているように感じた
- 2階席は思っていた以上に観やすいと感じたが、1階席はピッチから遠く反対側にボールが行ってしまうと何をしているのか観えづらい

フィールドワークから

QVCマリンフィールド(2012/9/14)

- 試合前後に球場周辺でイベントが開催されていた
- 球場だけでなくミュージアムやマリーンズショップなど付帯施設も
 従事遅していて試合以外でも楽しめるスタジアム
- ファンの方々はユニフォームを着て応援しているためスタンド全体
 に一体感を感じた

考察

町田市陸上競技 技場の改善案

考察

～町田市陸上競技場の改善案～

町田市陸上競技場の強み

- 少年サッカーの聖地である
- 自然が豊富
- 公園の中なのでスペースはある
- ボランティアのホスピタリティが高い

町田市陸上競技場の弱み

- アクセスが悪い、近くに駅がない、バス停からの距離が遠い
- ピッチから遠く、臨場感がない
- 屋根がないので音がぬけてしまう

町田市陸上競技場の改善案

強みを生かす！

- 自然の中で家族で遊べたり、子どもが学べる企画を考える。会場周辺を整備する。

例えば・・・バーベキュー(テールゲートパーティ)、花見(3-4月)、昆虫採集、バードウォッチング、農業体験、芋ほり、芋煮会(対モンテディオ戦)・おにぎりづくり・でおもてなし、餅つきなどなど

- 試合後に行う選手のサッカー教室をよりPRする
- 親子でリフティング大会・・・優勝者を試合前に応援コメント
- 町田出身JリーガーのOB戦を前座で
- 町田の少年サッカー出身の人たちのOB戦を前座で

→「少年サッカーの聖地」をブランド化

町田市陸上競技場の改善策 弱みを克服する！

アクセス

- 周辺の全ての駅からスタジアムまでの直行バス(路線バス)を(鶴川からは検討中)
- スタジアムまでの道(山道)を整備する。街燈やフラッグ、お茶屋さんを設置
- スタジアムまで料金一定の専用タクシー

臨場感

- 移動式のスタンドを設置する
- 音響の改善、スピーカーの増設など
- 難しい・・・

～町田を幸せにするスタジアム～

町田ゼルビアの 理想のスタジア ム

町田を幸せにするスタジアム

- 「練習場がいつでも見学できる」「日常的に身近なスタジアム」「そこにあってよかったなと思えるスタジアム」(ゼルビアを支える会)
- 「スタジアムは市民の「日常生活」とともにあってほしい」「ショッピングモールなど商業施設もあり試合だけでなく日常的に活気づいている。“日常的の身近なスタジアム”」「単なるスポーツをする箱だけではなく、街の特徴や視点を入れてほしい」「リゾートテイストではなく日常の先にスタジアムがある、毎日・毎週通う施設」(ゼルビア株主Aさん)
- 「西が丘サッカー場が理想。臨場感があることが一番。駅から歩いていける。会社の帰りにふらっと寄れる、素朴で身の丈に合ったスタジアム」(町田市スポーツ振興課)

町田を幸せにするスタジアム

駅から近い・アクセスが良い

コンパクトなスタジアム

臨場感のあるスタジアム

- サッカー専用、屋根付き

日常の延長にあるスタジアム

- 総合型スポーツ施設やショッピング施設などの複合施設
- 子供を連れて行きやすいスタジアム
 - 安心して遊べる公園を整備する

町田を幸せにするスタジアム

町田市をもっと知ること・・・

- 町田市の魅力は何か、町田市が持っているものは何か？
- 町田市にないものは何か？スタジアムが補完できるもの・機能は何か？